

 <p>昭和46年開校 平成25年CS指定</p>	<h1>野火止小だより</h1> <p>学校地域教育目標 考え学ぶ子 仲よくする子 たくましい子 地域を愛する子</p> <p>野火止小は保護者や地域と共にあるコミュニティ・スクールです</p>	<p>めざす学校像 -全ての児童が確実に伸びる学校-</p> <p>1月号 令和6年1月9日 新座市立野火止小学校 児童数 582名・学級数 21 学級 住所 新座市野火止 4-9-1 TEL 048-477-1211</p>	<p>1月の生活目標 寒さに負けず 外で元気に遊ぼう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>遊んだ後は、汗の始末、手洗い、うがいを忘れずに!</li> </ul>
--	---	---	---

睦月 令和6年 甲辰(きのえ・たつ)  
新年明けましておめでとうございます

校長 丹代 円

保護者の皆様、地域の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年も新年早々、能登半島地震や羽田空港の航空機事故が発生しました。亡くなられた方々のご冥福と、被災地域の一日も早い復興をお祈り申し上げます。



## 地域の方から

新年ということで、2学期の終業式で児童に伝えた本校児童の素敵なお話を紹介します。

終業式の前日、CS協議会の委員の方からお電話をいただきました。

「校長先生、とってもいいお話なんです。できるだけ早くお伝えしたくて電話をしました。地域の方から連絡をいただいたんです。野火止小学校の子供たちのことです。スーパーでお買い物をしたご高齢の女性が、物を買すぎたのでしょうか、公園で座り込んでいたそうです。その様子を見た男の子2人が、『大丈夫ですか』と声をかけてあげたそうです。それだけでなく、動けなくなっていた方の自転車を一人が押し、もう一人は荷物を持ってご自宅まで送り届けようとしていたそうです。東京信用金庫の先まで送り届ける間、ご高齢の女性は、自転車につかまりながらふらふらして歩いていたそうです。その様子を見ていた地域の方が声をかけ、ご高齢の女性のお宅を確認したところ、まだ先にあるということ。暗くなってきたこともあり、小学生に

『あとは大人に任せて大丈夫だから』と伝え、『ここまでありがとうございます』と感謝をしてさようならをしたというお話でした。もう嬉しくって。早くお伝えしようと思ったんですよ。」ということでした。心がほわっと温かくなりました。同じタイミングで、助けてくれた方からも学校に電話をいただき、ご高齢の女性を助けたのは、4年生の2人の男の子だということが分かりました。

本校では、PTAやたくさんのボランティアの方々が学習の手助けや図書室の整備、読み聞かせ、花壇の手入れや落ち葉はき、登下校の見守りなどで児童の毎日を支えてくれています。一方で支えてもらうばかりではなく、今回のように地域で誰かを支えること、小学生でもできることは、たくさんあると感じました。自分も周囲の人にも大切にできるのびっ子が多くいることに嬉しさを感じました。



## 大谷選手から

児童には、始業式で、すでに伝えておりますが、令和5年12月25日頃に話題となった大谷翔平選手からのプレゼントが、「私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。」「野球しようぜ。」というメッセージと共に、本校にも届いています。児童の「夢」や「勇気」につながるよう、各学級にて全児童が手に取る機会を設け、その後も児童が使用できるようにしてまいります。